



- 英彦山野営場P
- ↓ 0:27
- バードライン出合
- ↓ 0:07
- 沢入口
- ↓ 0:18
- モアイ岩
- ↓ 0:35
- ネット
- ↓ 0:07
- 正面道出合
- ↓ 0:13
- 上宮 中岳(1182m)
- ↓ 0:37
- 北岳(1192m)
- ↓ 0:15
- 北岳肩
- ↓ 0:45
- 豊前坊登山口
- ↓ 0:03
- 参道入口
- ↓ 0:40
- 英彦山野営場P

—: 一般路  
—: 踏跡弱し



英彦山野営場の駐車場に駐車し野営場へと向かう。



左に山頭火の句碑を見送る。



野営場入口を左折する。



英彦山野営場配置図。



階段取付き 右に階段が現れ、これを登ってログハウスを抜けて行く。



階段が終了し、自然路となる。



尾根筋を緩く上って行く。



左に野鳥の森東屋を見る。



更に尾根筋を上って行く。



バードラインに出会い、右折する。



傍の案内板。



トラロープ斜面を横断する。



No.20の所が**沢入口**で、苔むすガレ場に入る。



鳥獣保護区のご案内板を見る。



右岸の薄い踏み跡を辿る。



**モアイ岩。**



斜面を越えて左の沢筋へ向かう。



弱い谷筋を上流へ向かう。



弱い沢を詰めて行く。



南側尾根筋の斜面を上りあがる。



尾根心に沿って登って行く。



尾根心付近に赤杭が打ってある。



天然杉を見上げる。



尾根心を緩く上って行く。



苔むす転石帯を抜ける。



トラロープに出会い右へ進む。



トラロープの先で二又に分岐する。何れを上っても上部で北西尾根筋に合流する。



北西尾根筋に出合う。



自然林を抜けると以前は無かったネットが広がった。



ネットに出合った所からネット沿いに草原を進む。



福智山

北に福智山を展望する。



行者堂傍の正面道脇のオオヤマレンゲが見えた。



蕾から満開、散り始めのオオヤマレンゲが見れた。



正面道の参道石段を上って行く。



展望地からの南の展望。



更に石段を上って行く。



中岳(1182m)山頂に建つ英彦山上宮。



南岳を望む。



中岳広場へ下る。



中岳休憩所。



英彦山山頂標柱。



休憩所からの南の展望。



枯死かけたスギが生き返った。



北岳を望む。



ネット沿いに北岳へ向かう。



南岳と中岳を振り返る。



北岳直前を緩く上って行く。



大岩を抜ける。



北岳(1192m)の山頂部は聖地で禁足地とされ立入禁止。



西側の枝に掛けられた山名板。



東側の石仏は眼光鋭く睨みつけている。



北岳展望地からの展望。



尾根筋を下って行く。



北岳肩から左へ下る。



傍に立つ案内板。



木製階段を下る。



溶岩の壁を通過する。



救世安民碑を通過する。



石段を下って行く。



望雲台入口を通過する。



逆鉾岩を通過する。



堰堤の右岸を下る。



高住神社の境内を下る。



高住神社に参拝する。



参道を下る。



参道出口が豊前坊登山口。左に進む。



豊前坊駐車場。



左に参道入口を見るので、此れに入る。



参道石畳を行く。



左に広大なスギの植林地を見る。



バードライン入口を左に見送る。



右に、昔は無かった新しい御神体が出来ている。



左に東屋を見る。



高巢原の草原。1985年頃までは、スキー場として賑わっていた。



高巢原の東屋。



車止めの杭を抜ける。



左に階段取付きを見送る。



英彦山野営場の駐車場に帰り着いた。



ヤマツツジ



ツクシガシワ



ツクシタツナミソウ



オオヤマレンゲ



オオヤマレンゲ 蕾



ヒコサンヒメシャラ



タンナサワフタギ



エゴノキ



ツルアジサイ



ナツツバキ



クモキリソウ



マムシグサ 実